

おもちゃ箱なかまち 事業者における放課後等デイサービス自己評価表

公開日:2021年3月31日

		チェック項目	はい	どちらともいえ ない	いいえ	改善目標、工夫している点など
 環 境	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか				
・体制整備	2	職員の配置数は適切であるか				
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮 が適切になされているか				
業務改善	4	業務改善を進めるための PDCA サイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が参画して いるか				研修計画に基づいて定期的に確認
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を把握 し、業務改善につなげているか				アンケート結果から保護者等の意向を社内会議で確認
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか				ホームページにて公開
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげているか			•	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を 確保しているか				外講習への参加を積極的に実施
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等ディサービス計画を作成しているか				
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか				
	11)	活動プログラムの立案をチームで行っているか				
	12)	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか				
適 切	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか				
な 支 援	14)	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を 適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を 作成しているか				
提供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その 日行われる支援の内容や役割分担について確認 しているか				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか				
	17)	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底 し、支援の検証・改善につなげているか				
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか				毎月のケース検討会および半期毎の支援計画の 評価・見直しを実施
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ て支援を行っているか				
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議 にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が 参画しているか				
関	21)	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の 交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整 (送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適 切に行っているか				
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、 子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				現在、医療的ケアが必要な子供はいない

		おやさに利用していた旧 本 でかけ 北 国 図字で		
係		就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定と		
機	23	ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共		
関		有と相互理解に努めているか		
ゃ		学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から		
保	(24)	障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、そ		
護		れまでの支援内容等の情報を提供する等してい		
者		るか		
と の 連		児童発達支援センターや発達障害者支援セン	_	
	25 26 27	ター等の専門機関と連携し、助言や研修を受け		支援センターの見学を受け入れている
		ているか		
携		放課後児童クラブや児童館との交流や、障害の		M (- ,)
		ない子どもと活動する機会があるか		普通級に通う利用者がいる
		(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加し		
		ているか		
		日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ど		
	60			
	28	もの発達の状況や課題について共通理解を持っ		
		ているか		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者		
		に対してペアレント・トレーニング等の支援を行って		できている保護者とできていない保護者が存在
		いるか		
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について		
		丁寧な説明を行っているか		
		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適		
	(31)	切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		
		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開		
	(32)	催する等により、保護者同士の連携を支援してい		今後の課題
保		るか		
護				
者	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制		
^		を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦		
の =×		情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		
説				
明責	34)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予		
任		定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対し		今後の課題
等		て発信しているか		
73	(35)	 個人情報に十分注意しているか		
	53)			
	36 37	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情		
		報伝達のための配慮をしているか		
		事業所の行事に地域住民を招待する等地域に		
		開かれた事業運営を図っているか		
	38 39 40	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症		
		対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知し		
		ているか		
		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出そ		
		の他必要な訓練を行っているか		
非				
常		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保す		
時	41)	る等、適切な対応をしているか		
等		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかに		基本的に身体拘束は行わない方針で運営してい
の		ついて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前		るが、緊急の場合は責任者の判断を仰ぐこととし
対		に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイ		TUS
応		サービス計画に記載しているか		
		 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示		アセスメントシート上の必須項目であり、保護者
	42	書に基づく対応がされているか		からのヒアリング内容を面談時に再度確認してい
		目に全ノハバルルでもしているル		
		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有し		
	43	ているか		